

共生社会の取り組み

11/14

16:50 ~ 18:40

火

場所：人間科学研究科本館5階キャノピーホール

多様な価値観や生き方を認め合う共生社会の構築のために、OOSパートナーの共和メディカル株式会社の実践、重度障がい者の取り組みから学ぶ。もしもの時のために、あなたが望む医療やケアについて一緒に考えましょう。

講師

日本第1号！初めて企業と雇用契約を結んだオリヒメパイロット
山崎 拓弥（やまさき たくや）

1986年4月30日生まれ、島根県松江市在住。2015年に事故で脊椎損傷、首から下が動かず寝たきりとなる。2019年に共和メディカルと雇用契約を結び、OriHimeを使っの広報・講義・接客業務などを担当している。



共和メディカル株式会社 代表取締役社長
グローバルビレッジ津雲台まちづくり協議会 代表理事

杉浦 万正（すぎうら かずまさ）

共和メディカルは地域密着の医療グループ（医薬品卸、薬局、訪問看護、ケアプランセンター、みんなの保健室、飲食等を運営）。日本が直面する超高齢社会到来をふまえ、地域包括ケアや地域共生社会実現の一助を担いつつ、地域全体の健康増進に医療者がどう貢献していくべきなのか、試行錯誤を続けている。



あかり訪問看護ステーション
保健師・看護師・もしバナマイスター

前田 章子（まえだ あきこ）

大阪生まれ大阪育ち。大学卒業後、高度急性期病院・地域医療支援病院で3年間働き、退職。その後、子育てのため仕事を離れクリニックで再就職。資格を取得し、介護支援専門員（ケアマネジャー）として働く中で訪問看護と出会い、あかり訪問看護ステーションに就職。



プログラム

- ① 共和メディカルの社会的取り組みの紹介
- ② 分身ロボット「OriHime」+ 遠隔参加
- ③ もしバナゲーム（ワークショップ）

主催：大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター

担当教員：稲場圭信

対象者：人科の学生および教職員

協力：共和メディカル株式会社

申込方法：事前申し込み制 フォームよりお申込みください▶

